

結城市では、認知症の方ができる限り住み慣れた地域で自分らしく暮らし続ける社会の実現を目指しています

「Orangeゆうき」は、
認知症について皆様
に知っていただくこと
を目的とした結城市
独自の広報紙です

多くの人が「住み慣れた地域で暮らし続けたい」と希望しています。

認知症の方にとって、友人との交流や行きつけの場所への散歩・買い物などの外出等、馴染みのある環境で過ごすことは、病状の安定につながります。

認知症の方とその家族が地域で暮らし続けるためには、周囲の理解や見守り、声かけが必要です。ご近所づきあいや仕事の中で認知症の方と出会うことがあれば、温かい目での見守りをお願いします。特に何かをしなくても、顔見知りの人を気に掛けることが支援につながるときもあります。顔なじみの間柄なら挨拶をするのもよいですね。

「認知症になっても暮らし続けられる地域」を一緒につくりましょう。

認知症の方やその家族が参加できる市の取り組みを紹介します！

 **家族介護者交流会「すまいる」**
介護をされている方の悩みや、
介護者どおしの情報交換をしています。
お気軽にご参加ください。



 **オレンジカフェ（認知症カフェ）**
誰でも参加できる場で、歓談やレクリエーションを
とおして認知症の方の社会参加の促進や、情報
交換、地域理解の促進を図っています。



認知症サポーター養成講座

皆さんも認知症サポーターになりませんか？

講座では、認知症の方やその家族をサポートするための、
認知症に対する正しい知識を学ぶことができます。

結城市認知症サポーター養成数7,649人（令和7年4月1日現在）



《篠崎かほり民生委員さんへインタビュー》

～認知症になっても安心して暮らしていけるまちを目指して～

今回は、お母さまの介護をしながら民生委員や協議体（ほっこり笑川）のメンバーとして活動しつつ、さらには自身でサロン活動を立ち上げた篠崎さんのお声をお届けします。

Q. お母さまの認知症に気づかれたきっかけは？

A.母はもともと他県で一人暮らしをしていましたが、10年くらい前に左足の浮腫みがきっかけで病院を受診したところ、血栓が見つかり入院となったことがありました。医師からの説明が理解できず何度も説明しましたが、退院後は一人暮らしは無理だろうと病院から言われて、同居することになりました。母は「病気はしていない。勝手に連れて来られた。荷物も捨てられちゃって。」と状況を理解できず私と毎日口論になることがありました。“これが認知症なのかなあ”と友達に相談しデイサービスの利用をはじめました。



インタビューに答える
篠崎かほり民生委員さん(左側)

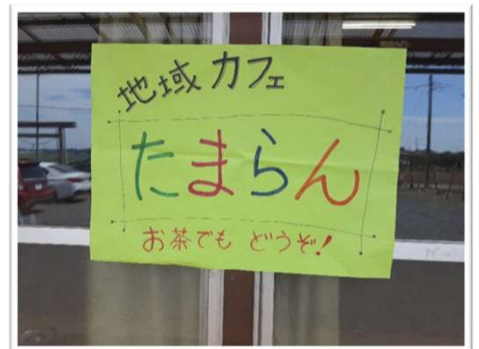
Q.地域のさまざまな活動に参加しながらお母さまの介護をされて、大変なことはありませんか？

A.母に毎日の食事内容を書いてもらおうとしたことがありますが、ハンバーグも“煮物”、何を食べても“煮物”になってしまいやめました。食器洗いを頼んでも上手く洗えず2度洗いが必要になり、家事手伝いなどを頼まなくなった結果、認知症の進行が早くなったと感じています。認知症サポーター養成講座や民生委員活動、家族介護者交流会などに参加し、いろいろな話を聞いて勉強させてもらうことで、こう対応すればいいと頭では理解しても、自分の親となると難しいですね。それでも今も自宅で介護ができているのは、夫やケアマネジャーさん、一緒に活動しているほっこり笑川のメンバーや友人など相談にのってくれる方達がいるから、ストレスをため込まずにいられると思っています。

Q.結城市(住んでいる地域)が、どのようなまちになってほしいですか？

A.町内の高齢者も若い人も、誰でもみんなが集まってお茶を飲んで笑える場所ができたらいいなと思い“たまらん”というサロンを立ち上げました。

始めは参加者がなかなか集まりませんでした。いきいきヘルス体操を行ったり、ほっこり笑川で吹き矢を始めるうちに、少しずつたまらんへの参加者が増えていきました。



これからは、若い人たちにもっと福祉に興味を持ってもらい、みんなで協力し合って、悩みや困りごとを解消していける“コミュニティが盛んな地域”になっていったらいいなと思っています。古くなった公民館をリフォームするなど、子供たちにもお祭りに参加してもらえ環境を整えたり、もっと地域を盛り上げていきたいと思っています。



編集【Orange(オレンジ)ゆうき】

発行責任者/結城市介護福祉課地域ケア推進係 編集/結城市認知症地域支援推進員

〒307-8501 茨城県結城市中央町二丁目3番地

TEL 0296-34-0324 FAX 0296-20-8767 メールアドレス kaigohoken@city.yuki.lg.jp

※写真等の個人情報は、ご本人の同意を得て、掲載させていただいております。

